

# 月高だより

北海道札幌月寒高等学校  
第 59号  
令和8年7月6日発行  
発行者 校長 黒島 敏

## ■学校祭近し

いよいよ学校祭準備も佳境に入ってきているようです。3年8組の生徒が模擬店（メキシカンタコス）のチケットを、茶道部の部長さんが招待券を持ってきてくれました。ありがとうございました。（別に他クラスなどに催促しているわけではありませんので誤解のないようにお願いいたします）

先週は7時過ぎまで全日の生徒が玄関付近で騒いでいて、注意されましたが、学校祭準備で帰りが遅くなり、夜のとりがおりてくる時間、非日常の雰囲気の中で、仲間同士で感じる一体感と高揚感が私が学生の時にも覚えがあります。だからといって定時制に迷惑をかけてもいいことにはならないのでさっさと帰りましょう。私の実家の近所に住む方のお孫さんが月高に通っているようで、「学校祭に行く」と言っていました。学校祭は月高の魅力を地域をはじめとする一般の方に知らしめるチャンスです。よろしくお願いします。

ところで学校祭といえばクラスTシャツ。最近はサッカー、野球、バスケのユニフォームをモチーフにしたものがほとんどですね。となると背中に背番号と名前が入るのですが、10年くらい前からですかね、そのまま日本語が入るようになりました。愛称やあだ名（マッとか、マッキーとか。。古いか）はともかく、「〇〇市民代表」、「〇〇町の星」などの出身地域や、「実はどM」などの性癖をカミングアウトしているものなど、「校内ならいいけど、このまま外に出たらまずいんじゃない？」というものも結構見かけます。

時効ということでカミングアウトしますが、教員時代はよく生徒にあだ名をつけてました。授業の中で「縄文美人」とか「平安美人」とか。今ならまずいな～と思うのですが、生徒も私のことを「ガザ地区でパン売っている人」とか言っていたのでおあいこでしょう。その平安美人とつけた生徒はそのあだ名をいたく気に入り、Tシャツの背中に自分で「平安美人」と入れていました……。これで外歩いたら絶対注目されますよね。

背中に入れる文字は慎重に選びましょう。

## ■卒業生活躍ランク

ちょっと古いのですが、6月16日付けの日本経済新聞に、2026年の「卒業生が活躍している大学」調査という記事が出ていました。これによると北海道・東北地域のランキングは東北大学が25年に続き1位となり、全国順位は12位。地域2位には昨年ランキングで対象外だった室蘭工業大学が入った、ということです。北海道大学は地域4位でした。

この調査は全上場企業と一部有力未上場企業の人事担当者を対象に実施し、過去2年間に採用した社員を出身大学別に「行動力」「コミュニケーション能力」「知力・思考力」「成長力」の4つの側面で評価して数値化したものだということです。

地域1位の東北大は、行動力と知力・思考力の評価が高く、企業からは「論理的思考力・俯瞰（ふかん）力などのビジネス視点を持っている」ことが評価され、地域2位で全国でも20位に入った室蘭工大は知力・思考力への評価が目立ち、コミュニケーション能力は東北大を上回る評価を得たということです。企業からは「常に自身の成長を目指して学び続ける向上心がある」とのコメントがあったとのこと。

ちなみにこれは北海道版の記事なので、ネットなどを見ると全国、日本各地域別のランキングが出ています。皆さんの先輩方が進学した大学も出ていますので進路選びの参考にしてください。

ところで、企業の人事担当者が、学生に何を求めているかということがよくわかるな～。と私なんかは思いましたね。山形大学は「一つのことにコツコツと取り組む忍耐強さがある」ことが評価され、北大は「全体にバランスが良い」ことが評価されていました。

「学び続ける姿勢」「忍耐強さ」「バランスの良さ」、これは私が月高生に求めていることでもあります。企業に限らずどんな場面でもこのような力は求められていくのではないのでしょうか？大学に行ってからではなく、高校生のうちからでも意識してもらいたいですね。

## ■あとがき

ワールドカップは決勝トーナメントには進んだもののブラジルに惜敗してしまいました。ネットニュースなんかを見ていると、「日本よくやった」「世界も賞賛」みたいなことばかり書かれていますが、負けは負けなので、なんか自画自賛みたいで気持ち悪い。最近よく見る「日本素晴らしい」動画みたい。夜中に私もテレビ観戦していましたが、後半の責め立てられぶりをみていると完全に力負けという感じがしました。やっぱりブラジルにとってサッカーは国技みたいなもんですからね。（国技はカポエイラです）

キャプテン翼にサッカーを教えたロベルトもブラジル人です。サッカーが盛んな静岡県を「日本のブラジル」なんていうぐらいですから、彼らにも意地があります。日本代表の塩貝選手が言ったとされる「（ブラジルは）昔は強かったけれど、今はどうなんですか？」という言葉が一人歩きして海外でも紹介され、ブラジルを余計発憤させたという話もありますが、その昔、（1989年）プロ野球日本シリーズで近鉄バファローズ（現オリックス）の投手がしたとされる「巨人はロッテ（当時最下位）より弱い」発言が、巨人ナインを怒らせて、3連敗の後に4連勝して日本一、をちょっと思い出させました。

実際には近鉄の投手も「巨人打線はダメ」ぐらいの発言だったらしく、読者受けを狙ったマスコミが面白おかしく書いたというのが真相のようですが、世の中には、あえてそういうことをする人が少なからず存在します。発言を切り取られないよう気をつけましょう。

ちなみに、「静岡県民はみんなリフティングができる」というトリビアは嘘です。私の知り合いの静岡県人がソースです。その静岡県人はその話を「関西人がみんな面白いわけでもないでしょ！」と、ちょっと怒って話していましたが、彼自身も北海道人を「みんな“北の国から”のような生活をしている」と思っていました。そんなわけないって～の。ルールールルル。